

7月17日は

理学療法の日

7月9日(日)に「源平の里 むれ」と「道の駅 とよはま」で、一般の方を対象に血圧測定や体組成計測、健康相談等を実施しました。午前中は猛暑、午後からは天気が崩れましたが、呼びかけの効果もあり、両会場とも大盛況でした。

源平の里 むれ



参加者の声

“リハビリは病院“というイメージでした。普段は専門家の指導を受ける機会はないため、このようなイベントに参加できてよかったです。(50代男性)

病院とは縁がなかったため、そもそも理学療法士が何をしている仕事なのかを知りませんでした。健康相談が為になりました。同じような機会があれば、またぜひお願いしたいと思います。(60代女性)

道の駅 とよはま



ご存知ですか？

全国一斉介護予防推進キャンペーン開催

これまでも理学療法週間を、中心に都道府県理学療法士会では各種イベントを実施してきました。2014年を機に、毎年7月17日を含む週の日曜日に、全国47都道府県理学療法士会がそれぞれの地域に合わせて、一斉に「介護予防推進キャンペーン」としてイベント等を開催するようになりました。

2025年をめどに進められている「地域包括ケアシステム構築」に向けて、「理学療法士が介護予防事業に貢献できること」を多くの方に伝えることが一つの目標です。

香川県理学療法士会でも、毎年会長を始め理事・啓発部員そして有志の会員の手でイベントを運営しております。おかげさまで年を重ねるごとにご好評をいただいております。次年度以降も開催する為、運営スタッフを募集しております。皆さんも公益性の高いこの活動に皆さん参加しませんか？